

2026年5月22日
サンデン株式会社

サンデン、サプライチェーン全体のESG強化を目的に説明会を初開催 ～お取引先との共創でESG対応を加速～



当社 SCM 本部 奥田 剛史、総務本部 崎村 亮治、Coach 493(コーチ シクミ) 代表 丸山 正道氏、
当社 SCM 本部 鍋田 由紀夫氏、当社 SCM 本部 阿部 佑子氏

サンデン株式会社(本社:群馬県伊勢崎市、以下、当社)は、2026年4月22日に当社お取引先を対象としたESG(環境・社会・ガバナンス)に関する説明会を初めて開催しました。本説明会は、サプライチェーン全体での持続可能性向上を目的として、当社のESG方針や取り組み内容を共有するとともに、お取引先における理解促進と実践につなげることを目的に実施しました。当日は118社のお取引先にご参加いただきました。

脱炭素に加え、人権尊重、ガバナンス強化などを含む近年のESG対応は、企業単体にとどまらず、サプライチェーン全体に求められる重要な要素となっています。当社では、こうした社会的要請の高まりを踏まえ、お取引先の皆さまと課題意識を共有し、ともに取り組みを進めていくことが不可欠であると考えています。

● お取引先とともに進める ESG への取り組み

本説明会では、以下のような具体的なテーマについて説明しました。

- ・環境(E):CO₂排出削減に向けた取り組み方針、サプライヤーに期待する環境対応事項
- ・社会(S):人権尊重、適正な労働環境の確保に関する考え方および対応のポイント
- ・ガバナンス(G):コンプライアンス遵守、リスク管理体制強化の重要性

あわせて、これらの背景となる国際的な要求動向や、顧客からの要請の変化についても共有し、単なる要請事項の伝達にとどまらず、考え方や実務上のポイントの理解促進を図りました。

なお、お取引先に対する ESG 対応の教育・支援強化は、各種ガイドラインの整備や企業の取り組み事例に見られるように重要性が高まっています。当社においても、お取引先を重要なパートナーと位置づけ、双方向の対話を通じて取り組みを進めていきます。

● 持続可能なサプライチェーンの実現に向けて

当社は、グローバルで蓄積してきたサステナビリティ推進の知見をサプライチェーン全体へ展開し、お取引先との連携を強化していきます。こうした取り組みは、品質や競争力の向上に加え、企業価値の向上にも資するものと考えています。

今後もステークホルダーとの対話と協働を通じて、持続可能なサプライチェーンの構築を着実に進めてまいります。



オンラインで説明会を開催

本件に対するお問い合わせ

サンデン株式会社 総務本部 広報・IR 担当

Tel : 03-5828-5582 Email : sdhd.pcsr.jp@g-sanden.com Web : <https://www.sanden.co.jp/>